

バンコクナイツ (2016)

BANGKOK NITES

メディア 映画

ジャンル ドラマ ロマン스

製作国 日本／フランス／タイ／ラオス

色彩 Color

時間 182分

初公開日 2017/02/25

公開情報 空族

【キャッチコピー】

地獄でも超えて行ける

【解説】

毎回綿密かつ長期間に及ぶリサーチを下敷きに、リアリティある物語を紡ぎ出す独自の制作スタイルで世界的に注目を集める映像制作集団“空族”がタイとラオスを舞台に贈る衝撃の群像ドラマ。“娼婦・楽園・植民地”をテーマに、タイ人娼婦と元自衛隊員の男が繰り広げる逃避行の行方と、バンコクの歓楽街に蠢く日本人客たちと娼婦たちが織りなす欲望渦巻く群像ドラマを圧倒的スケールで描き出す。監督は「国道20号線」「サウダージ」の富田克也。富田監督は主人公オザワも自ら熱演。共演は実際に現地地の歓楽街でスカウトしたスベンジャ・ポンコン。

タイの首都、バンコク。そこには日本人専門の歓楽街“タニヤ通り”があり、流暢な日本語を操るタイ人ホステス、通称“タニヤ嬢”をズラリと揃えた日本式クラブが軒を連ねていた。そんなタニヤ嬢の一人ラックは、タイ北東部のイサーン地方からバンコクへ出稼ぎに出て5年になるタニヤ通りの人気店“人魚”のNo.1。日本人のヒモと高級マンションに暮らしながら、故郷の大家族を支えるために仕送りをしていた。ある日、彼女は昔の恋人オザワと5年ぶりに再会する。やがて2人は、元自衛隊員であるオザワのかつての上官から依頼された不動産調査を兼ね、ラオスとの国境沿いにあるラックの故郷ノンカーイへと向かうのだったが…。

【クレジット】

監督	富田克也	
ラインプロデューサー	長瀬伸輔	
脚本	相澤虎之助	
	富田克也	
撮影	スタジオ石	
照明	スタジオ石	
録音	山崎巖	
	Young-G	
VFX	定岡雅人	
助監督	河上健太郎	
出演	スベンジャ・ポンコン	ラック
	スナン・プーウィセット	ナット
	チュティパー・ポンピアン	リン
	タンヤラット・コンプー	カイ
	サリンヤー・ヨンサワット	
	伊藤仁	ピン

川瀬陽太
村田進二
田我流
富田克也

金城
富岡
オザワ